

平成 31 年度 事業報告書

(平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで)

学校法人 和田実学園

東京教育専門学校
目白幼稚園

目次

1. 法人の概要	2
1.1 基本情報.....	2
1.2 建学精神.....	2
1.3 沿革.....	2
1.4 設置する学校.....	3
1.4.1 園児・学生	3
1.4.2 収容定員充足率	4
1.5 理事・監事.....	4
1.6 評議員.....	5
1.7 教職員.....	5
1.8 施設等.....	6
2. 事業の概要	7
2.1 東京教育専門学校	7
2.1.1 重点目標	7
2.1.2 教育活動	7
2.1.3 学習成果	7
2.1.4 学生支援	8
2.1.5 教育環境	8
2.1.6 学生募集	8
2.2 目白幼稚園.....	10
2.2.1 園児向け	10
2.2.2 保護者向け	10
2.2.3 附属専門学校との関わり	10
2.2.4 職員研修	10
2.2.5 施設・設備	11
3. 財務の概要	12
3.1 貸借対照表の概要	12
3.2 資金収支計算書の概要	12
3.3 事業活動収支計算書の概要（2019年度）	13
3.4 5年間推移（2015～2019年度）	13

1. 法人の概要

1.1 基本情報

名 称	学校法人 和田実学園
所在地	171-003 東京都豊島区目白 2 丁目 38 番 4 号
電話	03-3983-3385
FAX	03-3983-3386

1.2 建学精神

本学園は、創設者和田實が明治 41 年に自らの教育理念を世に問う為出版した「幼児教育法」を実践する為目白幼稚園を開園したことに始まる。

当時の幼稚園に勤務する先生の多くは、基本的に小学校における教育方法を学んだ人材だったが、和田實は幼稚園における教育は小学校とは全く異なることを説き、自ら幼稚園教育の現場に必要な人材教育に乗り出し、現在の東京教育専門学校を創設した。

和田實の教えは「童心即是神」、つまり幼い心は純真無垢な神のごとくであり、神に対し物事を教示するなどもってのほかであると説いている。

この「童心即是神」の教えを基本方針として幼児教育の現場で活躍できる人材の育成・幼稚園の運営を行っている。

1.3 沿革

1915(大正 4)年	目白幼稚園開園(東京府北豊島郡高田町＝現在地)。 初代園長に和田實が就任。
1930(昭和 5)年	目白幼稚園保姆養成所開校(東京市淀橋区下落合)。 初代所長に和田實が就任。 目白第二幼稚園開園。初代園長に和田實が就任。
1932(昭和 7)年	和田實著『実験保育学』が出版される。
1934(昭和 9)年	「目白幼稚園保姆養成所」を「東京目白保母学校」へ名称変更。
1943(昭和 18)年	和田實著『保育学』が出版される。
1944(昭和 19)年	目白幼稚園は建物強制疎開の為閉園。 第二目白幼稚園は戦時託児所となる。
1945(昭和 20)年	戦災で校舎焼失の為休校。

1950(昭和 25)年	「東京目白保母学校」を「東京教育専修学校」へ名称変更し再開。目白幼稚園内にて1部(昼)2部(夜)制となる。
1951(昭和 26)年	学校法人 目白保育学園設立。初代理事長に和田實が就任。文部大臣指定の幼稚園教員養成機関となる。
1958(昭和 33)年	専門学校2年制となる。
1968(昭和 43)年	3階建新校舎落成(新宿区下落合)。
1969(昭和 44)年	厚生大臣の指定校となる。
1976(昭和 51)年	「東京教育専修学校」を「東京教育専門学校」へ名称変更。下落合校舎5階まで増築。
1990(平成 2)年	「学校法人 和田実学園」へ名称変更。専門学校創立60周年を迎える。
1995(平成 7)年	専門士の称号付与校となる(幼稚園教諭・保母養成科)
1999(平成 11)年	幼稚園教諭・保育士養成科へ科名変更。2号館校舎開設(新宿区下落合)
2000(平成 12)年	専門学校創立70周年を迎える。新教育課程の認可を受け、1・2号館での授業開始。
2005(平成 17)年	幼稚園創立90周年を迎える。
2007(平成 19)年	和田實著『幼児教育法』現代語版が発行される。
2009(平成 21)年	新園舎・新校舎落成(豊島区目白)。
2015(平成 27)年	幼稚園創立100周年記念式典を行う。教員免許状更新講習開始。

1.4 設置する学校

設置する学校	学校設置認可
目白幼稚園	1915(大正 4)年 11 月 1 日
東京教育専門学校	1930(昭和 5)年 8 月 19 日(旧名称:目白幼稚園保母養成所)

1.4.1 園児・学生(2019年5月1日現在) (単位:人)

学校	収容定員数	在籍園児・学生数
目白幼稚園	100	29
東京教育専門学校	300	220

1.4.2 収容定員充足率(毎年度 5 月 1 日現在)

	2015 (平成 27 年)	2016 (平成 28 年)	2017 (平成 29 年)	2018 (平成 30 年)	2019 (平成 31 年)
目白幼稚園	26%	29%	32%	24%	29%
東京教育 専門学校	90%	78%	58%	60% (内訓練生 10%)	73% (内訓練生 20%)

1.5 理事・監事

定員 理事 6 名 監事 2 名

職 名	氏 名	就 任	常勤/ 非常勤	備 考
理事長	門山 睦	2005 年 4 月 1 日	常勤	目白幼稚園園長
理事	門山 タツヤ	2010 年 4 月 1 日	常勤	学校法人 和田実学園法人本部長
理事	島本 悦次	1999 年 4 月 1 日	非常勤	病院理事長、学園園医
理事	西畠 義昭	2011 年 4 月 1 日	非常勤	弁護士
理事	中野 宏	2017 年 6 月 1 日	非常勤	会社役員
理事	北原 隆史	2017 年 4 月 1 日	常勤	東京教育専門学校長
監事	平井 久雄	2009 年 4 月 1 日	非常勤	会社役員
監事	坂本 光夫	2017 年 4 月 1 日	非常勤	会社役員

1.6 評議員(2020年3月31日現在)

氏 名	就 任	常 勤	備 考
門 山 睦	2003 年 4 月 1 日	○	学校法人 和田実学園理事長 目白幼稚園園長
門 山 タツヤ	2010 年 4 月 1 日	○	学校法人 和田実学園法人本部長
島 本 悦次	2003 年 4 月 1 日		病院理事長 学校法人 和田実学園園医
蓑 輪 利子	2001 年 4 月 1 日		学園理事
島 根 恵	2006 年 4 月 1 日		音楽家
行 木 友子	2008 年 4 月 1 日		保育園施設長
無 藤 隆	1999 年 4 月 1 日		大学院特任教授
町 田 章一	2002 年 4 月 1 日		大学教授
大 澤 力	2006 年 4 月 1 日		大学教授
門 山 律子	2014 年 4 月 1 日		臨床心理士
西 田 祐恒	2014 年 4 月 1 日		保育園園長
与那覇 弘美	2017 年 4 月 1 日		幼稚園園長
塚 田 剛士	2017 年 4 月 1 日		保育園事務局長
峯 岩男	2017 年 4 月 1 日		幼稚園園長
北 原 隆史	2017 年 4 月 1 日	○	東京教育専門学校校長
会 田 朋世	2017 年 4 月 1 日	○	東京教育専門学校副校長

1.7 教職員(2019年5月1日現在)

(単位：人)

区 分		目白幼稚園	東京教育専門学校	計
教 員	本 務	5	11	16
	兼 務	1	24	25
職 員	本 務	0	9	9
	兼 務	1	5	6
計		7	49	56

1.8 施設等(2019 年 5 月 1 日現在)

所在地：東京都豊島区目白二丁目 38 番 4 号

土 地：906.32 m²

建 物

区 分	種 別		平米数 (m ²)
幼稚園	園舎	1 階建	402.06
	園庭	第 1 園庭、第 2 園庭	633.09
学校	校舎	7 階建(2～7 階)	1692.48
幼稚園・学校	地下ホール	地下 1、2 階	537.63

2. 事業の概要

2.1 東京教育専門学校

2.1.1 重点目標

①定員確保に向けた学生募集活動の強化。

学校説明会、保育講座等の内容、方法の見直しを行った。また、訓練生の受入れにより学生増を図ったが、定員までは達していない状況。

そのため、次年度は説明会等の時期や回数を見直し募集増を目指す。

②新幼稚園教育要領・新保育所保育指針の内容を踏まえた授業の実施

カリキュラム変更を踏まえ、教科書変更、授業変更を科目毎に行った。

1年生は新カリキュラムにて授業を行い、いまのところ問題点は見られない。次年度は2年生カリキュラムがスタートするため今度同様問題なく実施できるよう努める。

③学生の学習意欲向上、生活習慣改善

学生清掃活動を導入し、毎日の清掃活動を行ったが、学生の参加人数が少ない結果となった。

次年度については、実施方法を見直し全員参加での実施を目指す。

2.1.2 教育活動

幼稚園教育要領及び保育所保育指針の改訂にともない、教員養成課程として、また保育士養成校としての科目変更及び内容変更を行っている。

創設者和田實の教育理念に基づき、現在の幼稚園教育要領、保育所保育指針、認定こども園教育・保育要領に対応した教育課程の充実に努めていく。

また、学生がより主体・協同的に学びに向かう力が発揮できるよう各科目において授業を組み立て直すと共に、学校生活、課外活動もアクティブラーニングの教育機会と捉え、主体的・対話的な深い学びへと向かえるような環境の整備を進める。

2.1.3 学習成果

幼稚園教育要領及び保育所保育指針、認定こども園教育・保育要領を踏まえ授業を行っている。

また、各科目において保育士として必要な学習成果、到達目標のどを提示し、各学生が能動的・主体的に授業に取り組むことができている。

資格取得について、卒業と同時に取得できる幼稚園教諭二種免許・保育士資格以外の資格についての取得率も高く、資格を生かした就職を見据え指導を行っている。

2.1.4 学生支援

学生指導等について卒業と同時に資格取得ができるため、クラス担任及び各委員により、学校生活、授業の出欠席、就職までを個別にサポートし、入学から卒業・就職・就職後の指導体制を整えている。

具体的には、以下のような活動を行っている。

- 各種奨学金の対応による経済支援
- 安全保健委員による健康状態の把握
- 学生指導委員による学生生活状況の把握
- 教務委員による学習成果の把握
- 担任との個別面談
- 校長・担任による保護者面談の実施（必要がある場合）
- 研究会の実施
- 卒業生も含めた和田實研究会の実施

2.1.5 教育環境

警備会社と契約し警備体制の強化及び全館監視カメラの設置も行い安全面の強化も行っている。

避難訓練の実施や避難経路の確認等年間を通じて学生への防災教育を実施している。

また、緊急時に対応できるよう、自家発電機器の設置や学生の帰宅支援のための防災用食料の備蓄も行っている。

2.1.6 学生募集

パンフレット・ホームページ・各媒体紙掲載等について、本校の歴史と実績を損なわないよう、また、募集に偏った内容ではなく、客観的真相を明瞭・公正に記載するよう心がけている。

また、本校を志望する者が、より本校の内容を理解し入学できるよう募集活動を行っている。

特に学校説明会・オープンカレッジにおいて、教職員の説明は基本事項のみとし、実際の学校生活等を知ってもらうため、在校生や卒業生との懇談の時間

を設けている。

募集活動については、平成 30 年度よりホームページのリニューアルを行い、スマートフォンからの閲覧を意識した作成となっている。

また、受け入れに関してもより多くの人が学べるよう、幼稚園教諭免許や保育士資格が取得できる専門学校において、単科での募集人数が全国でも多い学校となっている。

しかしながら、保育系専門学校及び大学の保育科増加に伴い、ここ数年は入学者数が定員割れとなっている。

2.2 目白幼稚園

2.2.1 園児向け

- ・預かり保育の実施

実施時間

通常保育時 8時～9時、保育時間終了後 18時まで

長期休暇中 9時間

- ・未就園児保育の実施

毎年 10 月より次年度 4 月入園予定児向けに就学前保育を行っている。

実施時間 9時～12時の間 2時間程度。

- ・園児の安全対策

幼稚園門扉の常時施錠。

防犯用さすまたを購入。

警備会社と契約し警備体制の強化を行っている。

- ・チャイルドルームの実施(年長のみ)

工作教室 毎週月曜日 午後 2 時～3 時 実施

英語教室 毎週木曜日 午後 2 時～3 時 実施

体力づくり 毎週金曜日 午後 2 時～3 時 実施

- ・地域訪問

敬老の日に老人ホームを慰問。

- ・食育

米、ジャガイモ、トマト等を栽培体験

2.2.2 保護者向け

- ・各月にお誕生日会を保護者主催にて行う

2.2.3 附属専門学校との関わり

- ・東京教育専門学校の図書室の自由利用
- ・専門学生訪問

2.2.4 職員研修

- ・食物アレルギーの基礎知識と緊急時対応について
- ・養護と教育について
- ・発達障害の理解と支援について

2.2.5 施設・設備

- ・園庭ブランコを老朽化により買い替え
- ・砂場の砂の入れ替え
- ・園児用ミネラルウォーター設置

3. 財務の概要

3.1 貸借対照表の概要

(単位：千円)

	2018(平成30)年度	2019(令和1)年度	増減
固定資産	1,285,894	1,228,659	△ 57,235
うち有形固定資産	1,231,820	1,174,567	△ 57,253
流動資産	139,654	120,096	△ 19,558
資産の部合計	1,425,548	1,348,755	△ 76,793
固定負債	3,025	3,042	17
流動負債	158,985	142,423	△ 16,562
基本金	1,849,169	1,851,338	2,169
繰越消費差額	△ 585,631	△ 648,048	△ 62,417
負債及び純資産の部合計	1,425,548	1,348,755	△ 76,793

3.2 資金収支計算書の概要

(単位：千円)

	2018(平成30)年度	2019(令和1)年度
収入総額(=支出総額)	467,211	448,319
うち翌年度繰越支払資金	117,520	73,399

翌年度繰越支払資金が年度末の現金・預金額である。

2019年度は上記が44百万円減少した。本来であれば入金される見込みであった訓練生(2019年10～12月分)の入金が期をまたいだことと、経常収支のマイナスが影響していると思われる。

3.3 事業活動収支計算書の概要（2019年度）

（単位：千円）

		法 人	幼稚園	専門学校	全 体
教育活動 事業収支	収入	4,166	35,608	218,674	258,448
	支出	22,613	44,163	251,463	318,239
	差額	△ 18,447	△ 8,555	△ 32,789	△ 59,791
教育活動 事業外収支	収入	1	0	66	67
	支出	50	59	425	534
	差額	△ 49	△ 59	△ 359	△ 467
特別収支	収入	0	0	10	10
	支出	0	0	0	0
	差額	0	0	10	10
事業活動収支	収入	4,167	35,608	218,751	258,526
	支出	22,664	44,223	251,887	318,774
	差額	△ 18,497	△ 8,615	△ 33,136	△ 60,248

3.4 5年間推移（2015～2019年度）

